



高知龍馬マラソン2026の経済波及効果はおよそ6億3千6百万円

高知龍馬マラソン実行委員会では、令和8年2月15日（日）に開催された「高知龍馬マラソン2026」の、高知県内における経済波及効果を算出いたしました。概要は以下のとおりです。

1. 推計範囲及び推計方法

(1) 推計範囲

区分	内容
運営費及び雇用者所得	【運営費】 給水・給食・特別賞等の購入、大会募集チラシ・プログラム等の印刷、委託料（運營業務・警備・報道放映・仮設トイレ設置・輸送バス運行等）ほか 【雇用者所得】 大会ゲスト・医師・看護師等謝金ほか
出走者数	宿泊費・交通費・飲食費・土産代等 （大会参加者へのアンケート結果から支出額を推計） 11,068人 県内：6,073人（フルマラソン：5,620人、ペアリレー：453人、54.9%） 県外：4,995人（フルマラソン：4,709人、ペアリレー：286人、45.1%）
観客数	飲食費 （総務省統計局 小売物価統計調査のお弁当及び飲料の価格（令和8年2月）を引用し、観客数に購入割合を掛け合わせた数字から支出額を推計） 57,000人 （映像などから沿道・フィニッシュ会場の観客数を推計）
出店売上	前日・当日の出店（20）の売上

(2) 推計方法

上記をもとに平成27年高知県産業連関表の40部門表を用い、需要に対しての直接的な生産活動である「直接効果」、それに投入される原材料の生産活動である「間接1次効果」、生産活動の結果生じた雇用者所得等から消費に転化される「間接2次効果」までを計算しました。

2. 2026 大会経済波及効果 **636,448 千円**

（2025 大会：566,229 千円 対前回大会比 +70,219 千円）

直接効果	間接1次効果	間接2次効果
430,414千円	135,310千円	70,724千円

3. 過去大会との比較

	2017	2018	2019	2020	2023	2024	2025	2026
経済波及効果	380,018千円	446,159千円	470,957千円	479,470千円	374,520千円	417,347千円	566,229千円	636,448千円
出走者数	10,140人	11,194人	11,956人	11,816人	6,988人	8,919人	10,264人	11,068人
(うち県外)	4,612人	4,777人	4,949人	4,819人	2,848人	3,617人	4,446人	4,995人
観客数	62,000人	65,000人	66,000人	58,000人	55,000人	56,000人	57,000人	57,000人

<主なポイント>

前年度 10,264 人だった出走者数が 11,068 人（＋804 人）に増加したことに加え、県外からの参加者の人数が前年度の 4,446 人から 4,995 人（＋549 人）に増加したことが、経済波及効果を押し上げる結果となった。